

競合品目・競合企業リスト

申請品目	“京都微研”ピッグウィ ン-クロスト	申請年月日	平成 20 年 1 月 31 日	申請者名	株式会社 微生物化学 研究所
------	-----------------------	-------	------------------	------	-------------------

薬事分科会審議参加規程における、上記申請品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目1	リターガード LT-C	ファイザー株式会社
競合品目2	該当なし	該当なし
競合品目3	該当なし	該当なし

競合品目を選定した理由
競合品目の効能又は効果には、申請品目の効能又は効果である「哺乳豚のクロストリジウム・パーフリンゲンス C 型菌による壊死性腸炎の予防」が含まれているため。

競合品目・競合企業リスト

申請 品目	ファローシュアゴールド B	申請 年月日	平成 20 年4月 30 日	申請 者名	ファイザー株式会社
----------	------------------	-----------	----------------	----------	-----------

薬事分科会審議参加規程における、上記申請品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目1	“京都微研“豚パルボワクチン・K	株式会社微生物化学研究所
競合品目2	ポーシリス ERY	松研薬品工業株式会社
競合品目3	日生研豚丹毒不活化ワクチン	日生研株式会社

競合品目を選定した理由
<p>本申請製剤は、豚パルボウイルス、豚丹毒およびレプトスピラ・インテロガンスの混合製剤であり、現在のところ、競合する製品はない。但し、市場では豚パルボウイルス及び豚丹毒それぞれの疾病に対する上記の不活化ワクチンが存在し、本製剤が製造販売承認後、販売された場合の競合品目となり得る。株式会社富士経済の動物医薬品の競合分析と最新市場動向要覧によると、2009 年度(2010 年 3 月期)の上記ワクチンの販売高は、「“京都微研“豚パルボワクチン・K」が6千万円、「ポーシリス ERY」が7千万円、「日生研豚丹毒不活化ワクチン」が5千万円である。</p>

競合品目・競合企業リスト

申請品目	ガルエヌテクト CBL	申請年月日	平成 20 年 7 月 17 日	申請者名	日生研株式会社
------	-------------	-------	------------------	------	---------

薬事分科会審議参加規程における、上記申請品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目 1	“京都微研”ポールセーバーEC	株式会社微生物化学研究所
競合品目 2	ノビリス E.coli inac	株式会社インターベット
競合品目 3		

競合品目を選定した理由
対象動物(鶏)及び対象疾病(鶏大腸菌症)が同じであるため。

競合品目・競合企業リスト

申請品目	ヨーネライザ・スクリーニング KS	申請年月日	平成 21 年 10 月 26 日	申請者名	共立製薬株式会社
------	-------------------	-------	-------------------	------	----------

薬事分科会審議参加規程における、上記申請品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目 1	ヨーネスクリーニング・プルキエ	株式会社 微生物化学研究所
競合品目 2		
競合品目 3		

競合品目を選定した理由

使用目的(牛血清中のヨーネ菌に対する抗体の予備的検出)が同一であるため。